

期日：平成23年10月14日（金）

（受付開始 9:00）

場所：つくば国際会議場（エポカルつくば） 中会議室 202
（つくば市竹園2-20-3 TEL: 029-861-0001）

プログラム：

I. 会長挨拶 10:00

山口高弘（東北大学大学院農学研究科）

II. シンポジウム 10:05～12:15

『抗生物質に替わる新しい乳房炎治療法の模索』

座長：八木行雄（（独）農研機構 動物衛生研究所）

貝 健三（（株）共立製薬）

1. バクテリオファージによる病原菌の制御と検出
丹治 保典（東工大）

2. サイトカイン療法の可能性
菊 佳男（（独）農研機構 動物衛生研究所）

3. ラクトフェリン療法の可能性
河合 一洋（麻布大学）

4. 総合討論

III. ランチョンセミナー 12:30～13:15

IV. 教育講演 13:30～15:00

【乳牛群の健康管理のためのベンチマークの検討】

中田 健（酪農学園大学）

座長：櫛引史郎（（独）農研機構 畜産草地研究所）

V. 一般演題 15:15～16:45

VI. 閉会

情報交換会：レストラン「エスポワール」 つくば国際会議場1階

17:00～19:00 会費：5,000円

参加費：会員：3,000円 非会員：5,000円 学生会員：1,000円

交通／アクセス：つくばエクスプレス・つくば駅より徒歩10分

◎一般研究発表を募集しております。

詳しくはホームページをご覧ください。

問合せ先：日本乳房炎研究会・事務局

〒981-8555 仙台市青葉区堤通南宮町1-1 東北大学大学院農学研究科内

TEL:022-717-8892 FAX:022-717-8892

e-mail: nipponmastitis@ml.affrc.go.jp

事務局長：林 智人（動物衛生研究所北海道支所）

ホームページ：<http://www.agri.tohoku.ac.jp/keitai/nyubou/index-j.html>

日本乳房炎研究会 第16回学術集会